

令和2年度 事業計画

1. 基本方針

利用者の心身の安全の確保を最優先し、利用者が安心して、快適な生活が送れるよう基盤の整備に努める。

利用者本位の事業運営を徹底し、複雑多様化するニーズに対応できる総合的な支援に努め、信頼と和合に満ちた施設の実現をめざす。

2. 重点目標

(1) 総合的な防災対策の推進

火災対策については、利用者の虚弱高齢化に伴い、自主避難困難者は漸増しており、前年度に引き続き、単純に避難するだけでなく、状況に応じた対応が求められる実践的な訓練を通じて、現行の避難計画の問題点や自衛消防組織の脆弱性を検証していくとともに、適宜消防署と連携しながら、検証された課題の解決に努める。また、近年発生した『熊本地震』や『九州北部豪雨』、『令和元年8月九州北部豪雨』にみられる地震災害や豪雨災害等への対策についても、対岸の火事としてではなく、起こりうる災害との認識を持ち、火災対策と同様に推進していく。

(2) 職員の資質の向上

「基本方針」を念頭に、利用者本位のサービスの提供を実現するためには、利用者の状態やニーズを正確に把握できる能力が求められており、施設内外における研修を通じて、職員の資質の向上に努める。

(3) 感染症対策・リスクマネジメント体制の強化

感染症対策委員会を中心として、インフルエンザ・ノロウイルスをはじめとした様々な感染症の予防に万全を期すとともに、新たな脅威となっている新型コロナウイルスの動向に細心の注意を払い、水際対策の強化を図る。また、ヒヤリハット事例検討などを通じて、起こりうる事故を未然に防げるよう、リスクマネジメント体制の強化を職員が一丸となって推進していく。

(4) 介護予防に関する取組

「介護予防に関する取組（年間取組予定）」内容参照。

(5) 地域における公益的な活動への取組

「地域における公益的な活動への取組（年間取組予定）」内容参照。

3. 年間行事計画

月	荘内行事	荘外行事
4月	・観桜会（屋内）	
5月	・理事会	・喫茶室（回転寿司）
6月	・定時評議員会 ・懇談会 ・そうめん流し	
7月		・日帰り食事会
8月	・バーベキューパーティ	
9月	・敬老祝賀会	
10月	・収穫祭	・西ブロック運動会
11月	・懇談会	・秋のイベント（未定）
12月	・クリスマス会	
1月		
2月	・喫茶室（バイキング）	
3月	・懇談会 ・理事会	・日帰り食事会

（留意事項） 荘外行事については、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、感染拡大の状況に応じて開催の可否を判断致します。

※定期行事

- ・誕生会（荘内） 毎月
- ・定期健康診断（検診車） 年2回【4月、9月】
- ・防火協力委員会、避難訓練 年4回【6月、9月、12月、3月】

※その他日常生活における支援・サービス

- ・送迎支援（近隣病院、駅等） 週5回【月～金曜日運行】（行事により中止あり）
- ・入浴（15：00～20：00） 週6回（水曜休み）
- ・血圧、体重測定 月1回
- ・ラジオ体操 毎日2回（午前・午後）

4. 介護予防に関する取組（年間取組予定）

介護予防に関する取組①：スマイル活動

（1）活動の概要及び目的

単に高齢者の運動機能や栄養状態といった個々の要素の改善だけをめざすものではなく、スマイル活動を通じて、利用者一人ひとりの生きがいの創出や社会参加の促進を支援し、もって利用者の生活の質（QOL）の向上をめざす。

（2）年間予定（予定変更の可能性あり）

月	活動名	活動内容
4月	スクラッチアート 『ランプシェード作り』	『スクラッチアート』で、オリジナルランプシェードを製作します。
5月	ガーデニング活動 『ガーデニング活動（内容未定）』	表玄関前の植栽に花を植えていきます。 植えた花の日々の成長が楽しみになります。
6月	創作活動 『フェイスグリーンインテリア』	フェイクグリーン（人工植物）を使ったオリジナル雑貨の製作に挑戦します。
7月	創作活動 『藍染め体験』	藍染め体験を通じて、しぼり技法など藍染の技術や知識を身近に感じて頂きます。
8月	創作活動 『創作活動（内容未定）』	内容未定。 手先を使った創作活動を計画中です。
9月	フィッシング 『フィッシング倶楽部』	玄洋荘の近くで『釣り』を行う予定です。 屋外に出る機会を作り、気分転換を図ります。
10月	ガーデニング活動 『チューリップ球根植え』	表玄関前の植栽に花を植えていきます。 昨年に引き続き『チューリップ』の球根を植えます。
11月	ヨーヨーキルト 『デコバッグ作り』	『ヨーヨーキルト』で、オリジナルデコバッグを製作します。
12月	創作活動 『干支ものづくり』	内容未定。 正月飾りになる『干支物』を作成する予定です。
1月	大笑いしよう 『福笑い大会』	みんなで楽しく『福笑い大会』を行います。 一年のはじめは大笑い。他者交流の促進を図ります。
2月	創作活動 『創作活動（内容未定）』	内容未定。 手先を使った創作活動を計画中です。
3月	料理教室 『料理（内容未定）』	皆で楽しく料理します。多くの工程・作業を含む『料理』は認知症予防効果が期待できます。

介護予防に関する取組②：3B体操

- ・活動の概要及び目的（※毎月1回実施）

3B体操講師の緒方先生を招致し、誰でも無理なく楽しく運動できる『3B体操』を実施し、生活習慣病の予防の他、他者交流の促進など高い介護予防効果を期待。

介護予防に関する取組③：ハッピーレク

- ・活動の概要及び目的（※毎月4～5回実施 実施時間：午後1時30分～午後2時30分 1時間）

介護予防プログラムを搭載した多機能通信カラオケ機器『生活総合機能改善機器 DK エルダースシステム（第一興商）』に搭載された「音楽」「体操」「映像」など様々なプログラムを活用し、厚生労働省が介護予防の柱とする「運動」「口腔」「認知」機能の向上・改善を支援し、介護予防を推進。

取組内容 (実施例)	令和2年2月13日実施分 「ハッピーレク」プログラム一覧 参加者30名	
	①「ウォーミングアップ（下肢編）」（体操）	⑩「空港」（リクエスト曲）
	②「贈る言葉」（歌）	⑪「サザエさん」（リクエスト曲）
	③「川の流れるように」（歌・体操）	⑫「まつり」（リクエスト曲）
	④「みんなでアタマの体操」（脳トレ）	⑬「夫婦舟」（リクエスト曲）
	⑤「珍島物語」（歌）	⑭「東京アンナ」（リクエスト曲）
	⑥「青い山脈」（歌・体操）	⑮「男の背中」（リクエスト曲）
	⑦「名もない花に乾杯を」（歌）	
	⑧「浪花節だよ人生は」（リクエスト曲）	
	⑨「ウナセラディ東京」（リクエスト曲）	実施時間：午後1時30分～午後2時30分 1時間

介護予防に関する取組④：グラウンドゴルフ

- ・活動の概要及び目的（※気候が良い4～6月、10～12月のみ月1回開催）

慢性的な運動不足解消に向け、近隣の『新西部水処理センター』のグラウンドを使用して「グラウンドゴルフ」を実施。普段あまり行事に参加されない男性利用者を中心にお声掛けし、運動の機会を創出。

介護予防に関する取組⑤：げんき畑

- ・活動の概要及び目的（※作物の生育状況に応じ実施）

年間を通して『バーベキューパーティ』でしか活用しておらず、遊休地となっている「中庭（旧ゲートボール場）」を活用し、職員、入荘者が共同で農園（花・野菜）を運営。農園で収穫できた作物は観賞用の花や食材として有効利用。活動促進を図る目的の他、共同作業を通じたコミュニティづくり、貢献活動を通じた役割の創出や趣味、生きがいくりの一環として実施。

5. 地域における公益的な活動への取組（年間取組予定）

地域における公益的な活動への取組①：買物送迎支援事業

・活動の概要

元岡校区において「地域の方々の社会参加や居場所づくり」を目的に実施している『買物送迎支援事業』に送迎車や運転手（職員）を提供。

地域における公益的な活動への取組②：保健・医療・福祉事業所ネットワーク作り

・活動の概要

周船寺、元岡、西都校区における「保健・医療・福祉の事業所ネットワーク（『だんらんネットワーク』）」作りに運営委員として参画し、定期的開催される全体会の他、地域福祉課題の解決に向けた様々な取組を企画運営。

地域における公益的な活動への取組③：施設行事の地域開放

・活動の概要

施設で実施している介護予防に関する取組「3B体操」「ハッピーレク」を地域住民に開放。（「よかトレ実践ステーション（施設版）」認定）

地域における公益的な活動への取組④：地域行事への支援協力

・活動の概要

地域で開催される「認知症サポーター養成講座」「避難訓練」「一人暮らし高齢者会食会」等への支援協力。（だんらんネットワーク事業）

地域における公益的な活動への取組⑤：生活支援ボランティア事業「まごの手」

・活動の概要

元岡校区社会福祉協議会が主体となって実施する生活支援ボランティア事業「まごの手」に運営役員として参画。団体の立ち上げから活動実施全般に携わり、地域と福祉施設が連携して、地域住民のちょっとした困りごとを解決するボランティア活動を実施。